



## 「初めチョロチョロ、中パツパ、赤子泣いてもふた取るな」

校長 藤田 賢一郎

10日の全校朝会で、生徒に、次のように語りかけました。

「初めチョロチョロ、中パツパ、赤子泣いてもふた取るな」何のことでしょう？これは、ごはんをおいしく炊くためのコツを言い表したものです。

昔、かまどに薪を燃やしてごはんを炊いていたときには、炊き始めたらずっとかまどのそばにいて、火の強さを調整しなければなりません。薪の量や種類、大きさで、すぐに火の強さは変わってしまいます。弱火や強火、ちょうどいい火加減を続けることはとても大変なことでした。

この大変なごはん炊きを、なんとか簡単にできないだろうか。そう考えて電気釜の開発を始めたのは、小さな町工場をやっている三並さんという人でした。

三並さんは、子供も含めて家族8人で、電気釜の開発に取り掛かりました。なんと、1日に20回もお米を研いでごはんを炊いたそうです。一番おいしく炊けるとき、釜の中はどうなっているかを知るために、1分毎に釜の中の温度変化とお米の様子を確認しました。食べることも寝ることも忘れ、気が付くと朝になっていたことしばしばでした。

そんな苦労を半年間続けて、三並さん家族は、おいしく炊ける温度変化をついに発見しました。「最初は弱火で温める。水分がゆっくりとお米にしみこんでいく」「その後は一気に温度を上げて炊き上げる。このとき、温度が少しでも低いとふくらしたごはんにならないし、温度が少しでも高いと焦げてしまう」「釜の温度が100℃になったら20分間そのままにしておいて火を止める。蒸らされて米の中心までもちもちになる。そうしないとお米の中心が硬くなってしまう」

これらの温度変化とその理由は、昔から言われてきた「初めチョロチョロ、中パツパ、赤子泣いても

ふた取るな」が正しかったことを証明する内容でもありました。

開発最大の問題は、100℃近い温度を20分間保つことでした。何度も何度も失敗して、三並さん家族は「何か月もやってできないのだから、無理ではないか」と疲れ果ててしまいました。でも、もう後には引けません。最後の最後に、釜を三重構造にするというアイデアで、寒い地域でも、100℃を20分間保つ電気釜を完成させました。

電気釜は、「ごはんをおいしく炊くには火加減が非常に難しいのに、電気なんかでおいしく炊けるわけがない」と、はじめは全く売れませんでした。が、実際食べるととてもおいしく、何より簡単に炊けるので、急激に売れ始めました。現在は大半の家庭に普及していますし、日本の電気釜はとてもおいしくごはんが炊けると、海外でも人気です。

私たちの身の回りは便利なものであふれ、私たちは当然のようにその恩恵を受けています。しかし、電気釜一つとっても、三並さん家族の決してあきらめないひたむきな努力によって作り出されたものですし、便利品の一つ一つがたくさんの人のひたむきな努力のおかげでできたものです。

4月、中学生になったとき、中堅学年になったとき、最上級生になったときに、やろうと決意したのに、臨時休業や放課後活動停止などが続き、できなくてあきらめた挑戦や努力はありませんか。6月に入り、部活動を含めて学校生活は、ほぼ正常通りになりました。挑戦や努力に、再び取り組みましょう。学習でも、生徒会活動でも、部活動でも、とことん頑張る、頑張り抜く、みなさんの熱い姿を期待し、応援しています。

困難を乗り越え、頑張ろうとしている板倉中生を頼もしく思いながら、指導・支援に努めています。引き続きご支援をお願いします。

# 3年生に学ぶ部活動

## 伝統をつなげ！ ～部活動再開～

6月に入り、ようやく部活動が再開されました。それぞれの部活動で、「こうあるべき」姿を、3年生は後輩たちに行動で示しています。1, 2年生は3年生の姿を追って、一生懸命に練習に打ち込んでいます。

板倉中学校では、7月18日（土）を、運動部3年生の活動の一区切りとしました。現在、各部で3年生対象の練習試合などを検討しています。3年生から1, 2年生へ、放課後活動の中で板中伝統のバトンは確実に引き継がれつつあります。



# メディア学習会

6月10日（水）、11日（木）、12日（金）に、各学年単位で1時間ずつ、校長が講師となりメディア学習会を行いました。6月の生徒のメディアの使用時間を集計し、板倉中学校の中学生全体の集計結果を示しながら、メディアの有効利活用と危険な側面についての授業を行いました。

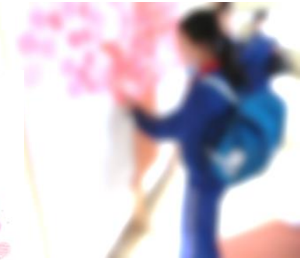
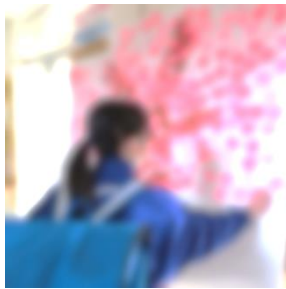
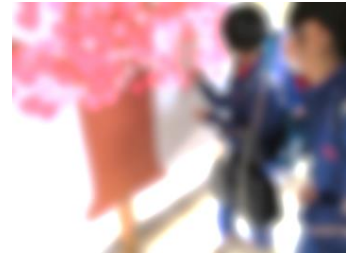
生徒のからは、「昔と今を比べると、今の方が体力の平均が落ちていると聞いて、ショックを受けました。メディア以外にも、外で楽しめる遊びなどをしていきたい。」「メディアの技術はここ数十年で大きく進歩していて、安全で安心して使用するためのルールづくりが追い付いていないことがわかった。だからこそ使う私たちが十分に気をつけないといけないと思った。」などの感想が聞かれました。学習会を通して、生徒一人一人が、メディアを正しく、節度をもって使おうとする意識を高めました。





# ハートの木にきれいな花が咲きました

級長会が声かけをし、全校生徒で前向きに頑張ろう、感謝の気持ちを大切にしようと思われた「ハートの木」の取組も、全校生徒の温かい気持ちで、満開の花が咲きました。



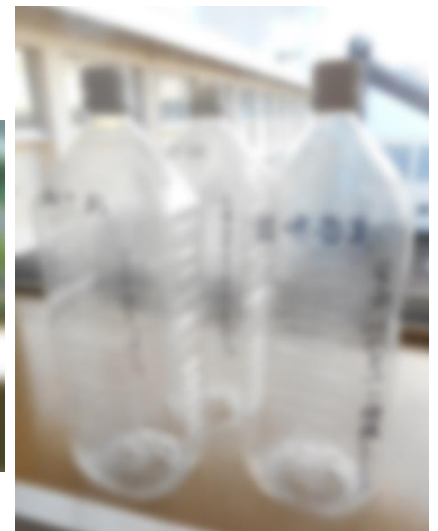
板中生の温かい気持ちや優しさをこれからも様々な場面で発揮してほしいと思います。

## ペットボトルライトアップ協力

JRC委員会

妙高青年会議所が行っている「Blue Light UP」運動に協力しました。ペットボトルに、医療従事者への感謝の言葉や、新型コロナウイルス禍からの復興に向けたメッセージなどを記入し、感謝の思いや支え合う思いなどを伝えようという取組です。

回収されたペットボトルは、7月にアパリゾート上越妙高にてイルミネーションの一部として活用されます。



## 板倉中学校緑化活動

JRC委員会

いなほタイムで、JRC委員会が、緑化活動の一環としてプランター作りを行いました。植えた花は、生徒玄関前に並べ、登校生徒や、来校される方を迎えます。



# 7月の予定

- 2日(木) 第1回定期テスト(1日目) 授業は5限まで
- 3日(金) 同 (2日目) 部活動なしで下校  
保護者向け学校評価アンケート用紙配布
- 7日(火) いなほタイム
- 8日(水) 1学期期末面談(～10日(金)) 部活動参加生徒は17:00下校
- 9日(木) 学校環境衛生検査
- 15日(水) 5限後放課
- 16日(木) 生徒朝会
- 27日(月) 全校朝会
- 29日(水) 通学班集会
- 30日(木) 1学期終業式 体育祭軍集会
- 31日(金) 夏休み開始(～8月17日)



## お知らせ

### ◇ 定期テスト実施時期の変更と通知表の改善について

これまで1学期の定期テストは、6月に実施していましたが、今年度は臨時休業により授業時間の確保がなかなかできなかったため、7月2日、3日に定期テストを行います。

音楽、美術、技術・家庭、保健体育の4教科は、前期後期の二期制とし、作品の仕上がりや、多様な競技・題材の取組の様子をみとることで評価することとしました。5教科の成績は8月に、4教科の成績は11月に通知表でお知らせします。成績を確認いただくタイミングが昨年より後になります。ご理解いただきますようお願いいたします。

国、社、数、理、英 1学期(～7月30日) 成績：通知表は8月18日に渡します。  
音、美、技・家、体 前期(～10月16日) 成績：通知表は11月9日に渡します。

### ◇ 夏から冬に学校で行われる工事について

今年の夏から冬にかけて、校地内や校地周辺で、次の4つの工事が行われます。

- ①校舎内のトイレ改修工事(7月下旬から1月頃)
- ②校地内の消雪パイプ補修工事(7月から)
- ③グラウンド脇県道の、歩道拡幅工事(8月上旬頃から)
- ④小学校統合に伴う、針小学校敷地内の改修工事

正式な工事期間については、決定次第、お知らせいたします。子どもたちの安全に十分配慮し、請負業者と連絡を密にとりながら進めます。ご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。